

4099 心模様：和歌山県・ママチャリ2号 高野山へ ②

ケーブル山上駅にて、さてどうしたものか。弱気も、頭をもたげる。
プラス思考へ切り替え。未知への挑戦、いい機会を頂いと解釈。生かす工夫を試行錯誤。

昨今、バスは、ママチャリは乗せてくれない。

天候も、こんな状況である。始発は、こんな状況下でも、登山客はおられる。

雨や霧が晴れるのを待ったが、その状態がつづいた。

始発の次のバスが待機。乗客は、ほとんどいない。ママチャリを組み立てようと思った。

バス専用の道路と、3キロの別の道があった。乗客が、ほとんどいなかった。

念のため、道を訪ねた。一駅だけ、例外として、臨機応変。220円。「女人堂」まで。

有難い。感謝感謝である。下りも、上りも、ヘヤピンカーブも、

女人堂・バス停で下車。周辺を画像記録しながら天候の様子を見てみたが、快方の兆しなし。

この状況も一興。開き直り、ママチャリも組み立てた。霧雨だが、出発進行。



